

修正素案(021113版)の次の一点だけは、何としても訂正して下さい。修正しないと、せっかくの提言に汚点を残してしまいます。

その他の修正依頼につきましては、H14.11.13 拡大委員会・参考資料1に記載されている私の案をご覧下さい。

(該当箇所)

P4-5 4-3 利水計画のあり方

(1) 精度の高い水需要予測

(原文) 利用実績に比べて過大であるとの批判に加え、予測手法や予測に用いた原単位や諸係数が・・・

(訂正案) 利用実績に比べて過大であった。また予測手法や予測に用いた原単位や・・・

(理由) 需要予測と実績が乖離していることは、客観的事実です。このことは淀川水系流域委員会に提供された河川管理者の資料でも明らかです。また朝日新聞が報じた下記の“水余り”のニュースに対して利水者(大阪市・大阪府・阪神水道・大阪臨海・神戸市・尼崎市など)から、事実無根と抗議されたことも無ければ、謝罪文と“水余り”ではないとの訂正記事の掲載を要求されたこともない。客観的事実だから抗議することは不可能だったからです。

この客観的事実を事実と認めない(認めたくない?)原文を訂正しないと、流域委員会の委員各位は「ハダカの王様」と見なされてしまいます。もし委員各位が「ハダカの王様」にどうしてもなりたいたければ、私にはそれを止める権力を持っていませんが、原文のままでは今後も“精度の低い水需要予測”が継続される可能性を残すことになり、結局“不要な水資源開発”のための大戸川・余の川・川上・丹生・安威川ダムなどの事業継続を黙認してしまうことになってしまいます。血税を使い、市民には(水道料金のカタチで)さらなる負担を強いることになることを、くれぐれも忘れないでいただきたいのです。

淀川の水利権と最大取水実績(万M³/日) '97年度

		水利権	最大取水実績	未使用
上水	大阪府	223	204	19
	大阪市	268	197	70
	阪神水道	119	95	25
	その他	38	36	2
	合計	648	532	116
工業用水	大阪府	84	52	32
	大阪市	31	15	16
	大阪臨海	16	7	9
	神戸市	11	8	3
	尼崎市	26	16	10
	その他	45	15	30
	合計	213	113	100
総計	861	645	216	

(注)国土交通省のデータなどをもとに朝日新聞社が作成。